

山梨県にて自動運転実証走行を実施

～自動運転レベル4相当の運行を目指した実証実験に参画～

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、山梨県を代表団体とする令和4年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金を活用した実証事業に参画しています。

山梨県では、人口減少に伴う公共交通の輸送人員の減少で、地域公共交通の維持や交通事業従事者の担い手の確保が難しい状況になることが想定されており、移動困難者の増加が大きな課題となっています。本実証実験は、山梨県が抱える交通課題解決に向け、自動運転レベル4相当の運行を目指し、路車協調システム等を用いた自動運転の技術立証と、自動運転の仕組みや認知度の向上による新モビリティの社会受容性の醸成を目的としています。

今年度は運転者が操作の責任を持った上で、特定の条件下においてハンドルやアクセル、ブレーキなどの操作をシステムが自動で行う「自動運転レベル2」の自動運転車両を用いて実証実験を実施します。

当社は①信号情報連携による自動運転車両への信号情報提供、②くるL i n kによる自動運転車両の遠隔監視及び運行管理システムの提供、③路車協調システムによる、交差点の一般交通利用者と自動運転車両の円滑な通行支援の提供を行います。

当社は、今後も山梨県において新モビリティの技術導入に向けた検証を進め、地域の規模や地域特性に応じた交通まちづくりを推進して参ります。

<自動運転に関する技術立証の概要> ※一般の方のご乗車は予定しておりません

期間	2024年2月13日(火)～3月1日(金)
区間	甲府駅～ゆめソーラー館やまなし
実施体制	代表団体：山梨県 参加団体：株式会社オリエンタルコンサルタンツ、先進モビリティ株式会社、日本信号株式会社、山梨交通株式会社（五十音順）



< 社会受容性向上のための試乗体験会の概要 >

期間	2024年1月27日(土)・1月28日(日)
時間	午前9時頃から午後4時頃まで
区間	甲府駅・甲府市役所 周回ルート (約15分)



< 関連情報 >

- ・ 山梨県 報道発表資料ページ

<https://www.pref.yamanashi.jp/release/linear-kt/2401/jidouunten.html>

- ・ 事業詳細 (試乗案内等はこちら)

<https://www.pref.yamanashi.jp/linear-kt/jidouunten.html>

< 参考 > 自動運転化レベルの概要

	SAE レベル	概要	運転操作主体
	レベル0	運転者が全ての動的運転タスクを実行	運転手
システム 運転支援	レベル1	システムが縦方向又は横方向のいずれかの車両運動制御のサブタスクを運行設計領域において実行	運転手
	レベル2	システムが縦方向及び横方向両方の車両運動制御のサブタスクを運行設計領域において実行	運転手
自動運転	レベル3	システムが全ての動的運転タスクを運行設計領域において実行 作動継続が困難な場合は、システムの介入要求等に運転者が適切に応答	システム 作動継続が困難な場合は運転手
	レベル4	システムが全ての動的運転タスク及び作動継続が困難な場合への応答を限定された運行設計領域において実行	システム
	レベル5	システムが全ての動的運転タスク及び作動継続が困難な場合への応答を領域の限定なく実行	システム

SAE : Society of Automotive Engineers

問い合わせ先

日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

総務部 Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp